



ベビーバギーMA⁰

取扱説明書

この説明書は永くご使用いただくために、読んだ後は大切に保管して下さい。

この度は当社製コンパクトベビーカー「ベビーバギーMA⁰」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

当製品はコンパクトB型ベビーカーです。赤ちゃんと一緒に出かけられるベビーカーとして、安全性・軽便性に抜群の性能を備えており、皆様に必ずお喜びいただけるものと確信しております。

当社ではお子様のお健やかなご成長を願って、安全・安心・愛情設計を基本コンセプトに、きめ細やかな心配りによる製品造りに取り組んでおります。

お子様のお健やかなご成長をお祈りすると共に、当製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

1.安全にご使用いただくためのご注意

重大な傷害・事故につながる恐れがありますので、
必ず下記の注意事項をお守り下さい。

ご使用いただけるお子様

首が安定し、一人座りのできるお子様。参考年齢：生後7カ月～満3歳頃まで
首の座らないお子様や、一人で座れないお子様には絶対使用しないで下さい。



警告

守らなければ重大事故につながる恐れがあります。

1. お子様の健康への影響を考慮して、連続使用時間は1時間以内にとどめてください。
2. ご使用前に必ず、各部に緩み・破損等が無いことを確認して下さい。もし、緩み・破損等がある場合は、そのまま使用せず、当社へご相談下さい。
3. 組立てた時、必ず後輪側のセーフティーロックがかかっている事を確認して下さい。
4. シートベルト・肩ベルトは、P6「6. シートベルトの使用法」を参考に正しい使用方法で必ず着用して下さい。
5. 肩ベルトはお子様の体格に合った状態に調節して下さい。肩ベルトが長すぎる状態にしておくと、首に巻きついたりする危険性がありますのでご注意下さい。
6. お子様をベビーバギーの中に、絶対に立たせないで下さい。転倒しケガの原因になります。
7. ベビーバギーのハンドルに荷物等を掛けないで下さい。荷物をハンドルに掛けますと、ベビーバギーが後方に倒れやすくなり、ケガの原因となります。また、車体に過度な負担が掛かり、故障の原因となります。
8. ベビーバギーにお子様を乗せたまま、持ち上げての移動はしないで下さい。急に折畳まれて手指を挟んだり、ケガの原因になります。
9. お子様を乗せている時には、特にストッパーを過信しないで下さい。構造上・機能上・耐久性において、自動車のブレーキのような完全なものではありません。
10. ベビーバギーを折畳む時、お子様が車体に触れていると、折畳み部分に手指を挟んだりすることがあります。お子様が車体に触れている時に、開閉操作をすることは絶対におやめ下さい。
11. ベビーバギーは電車などの公共機関での利用において、十分安全性を確保できるものではありません。電車などの公共機関での利用時は、各公共交通機関の案内など規定を守り、安全に注意してご使用下さい。
12. 雷が発生している時は使用しないで下さい。落雷に遭う恐れがあります。
13. お子様を乗せたままエスカレーターでの使用はおやめ下さい。思わぬ事故の原因になります。エスカレーターに乗る時は、必ずベビーカーは折畳んで下さい。



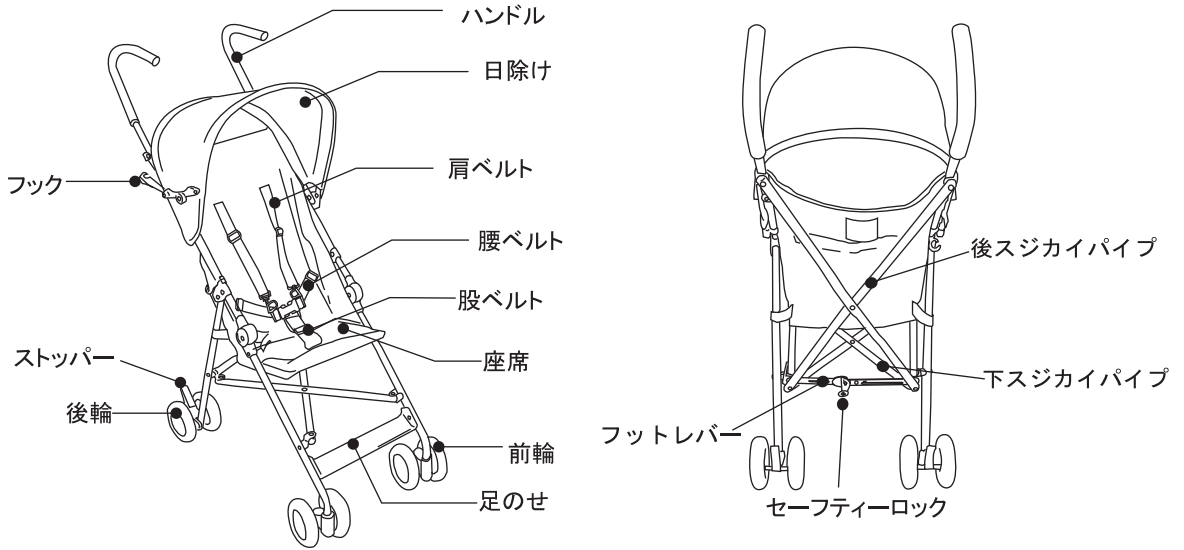
守らなければ故障・ケガの原因となります

1. お子様を乗せる前に、必ずストッパーをかけて、車輪を固定して下さい。
2. シートベルトを締めていても、お子様が立ち上がったたりする場合がありますので、お子様の動作には十分ご注意下さい。
3. ベビーバギーには、2人以上一緒に乗せたり、シート以外の所に乗せたりしないで下さい。
4. 市販されている2人乗り用の器具を使用するのはお避け下さい。車体に過度の負担がかかり、故障の原因となります。
5. ベビーバギーを人混みの中で使用する時は、他の人に当たったりしないよう十分ご注意下さい。
6. 路上に放置する時には、絶対にお子様を置き去りにしないで下さい。
7. お子様を乗せていない時でも、ベビーバギーを坂道や車道に近い歩道上などの危険な場所に放置しないで下さい。
8. ベビーバギーを折畳む時は、片方のハンドルを持って折畳んで下さい。両方のハンドルパイプを同時に握りますと、無理な力を加えることになり、本体がねじれる原因となります。
9. 線路を渡る時は、線路のわだち車輪がはまり込まないようにご注意下さい。
10. ベビーカーを直射日光の下に放置したり、炎天下の中で車のトランクに放置したりすると、ベビーカーの車体が高温になり、火傷をしたりすることがあります。ご注意下さい。

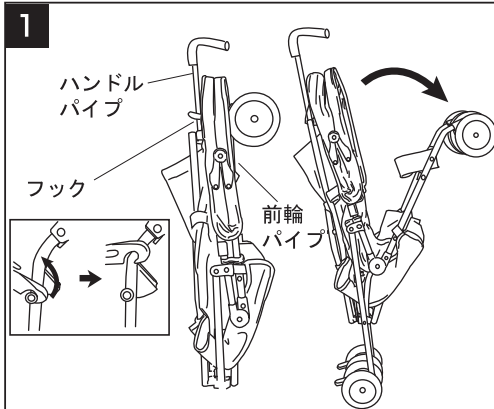
安全のための日常点検・管理について

1. 長時間使用を繰り返すことにより、各部が消耗劣化する恐れがありますので、ご使用前には必ずシートベルトや各フレーム、車輪などに異常が無いかを確認下さい。
2. 使用中に車輪など、各部から異常音が発生したり、車輪の回転が重くなったりした場合は、直ちに使用を中断し、各部に異常が無いかを点検して下さい。
3. 過度な荷重や衝撃が加わった場合、また破損・異常を発見した場合は、直ちに使用をおやめ下さい。
4. むかるみや砂場など悪路での使用はおやめ下さい。車輪が回らなくなったり、各部の異常音の原因になります。
5. ベビーカーを雨等で濡れたままにしていると、錆が発生し強度が弱くなる原因になります。濡れたりした場合は、必ず水分を拭き取るようにして下さい。日頃のお手入れが、安全性保持の要因です。

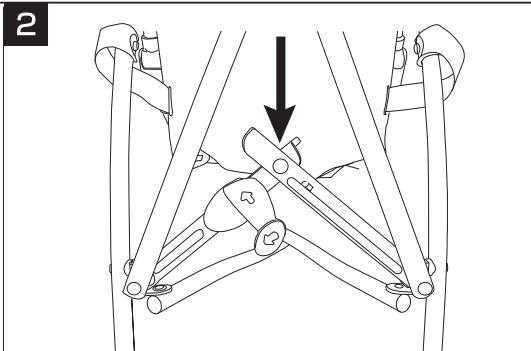
2.各部の名称



3.開き方

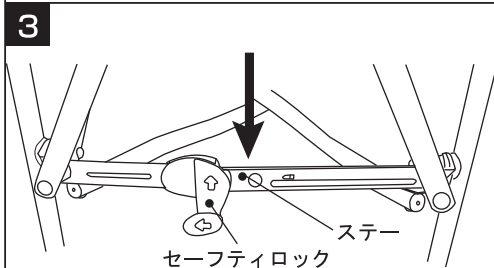


前輪パイプに取り付けてあるフックを外して、ハンドルパイプを持って前輪フレームを矢印の方向へ開いてください

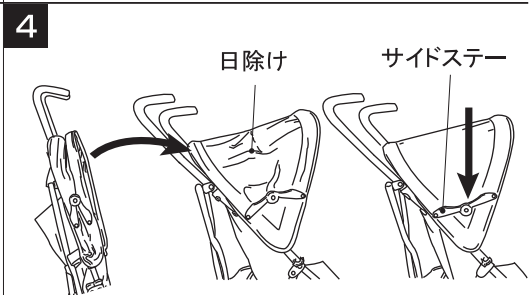


車体をある程度まで広げて、フットレバー部を真上から真下へ踏み降ろしてください。

⚠ 斜め後から前側へ押し出すように踏み降ろした場合、ステーが湾曲する場合がありますので、必ず真上から真下へ踏み下ろしてください。



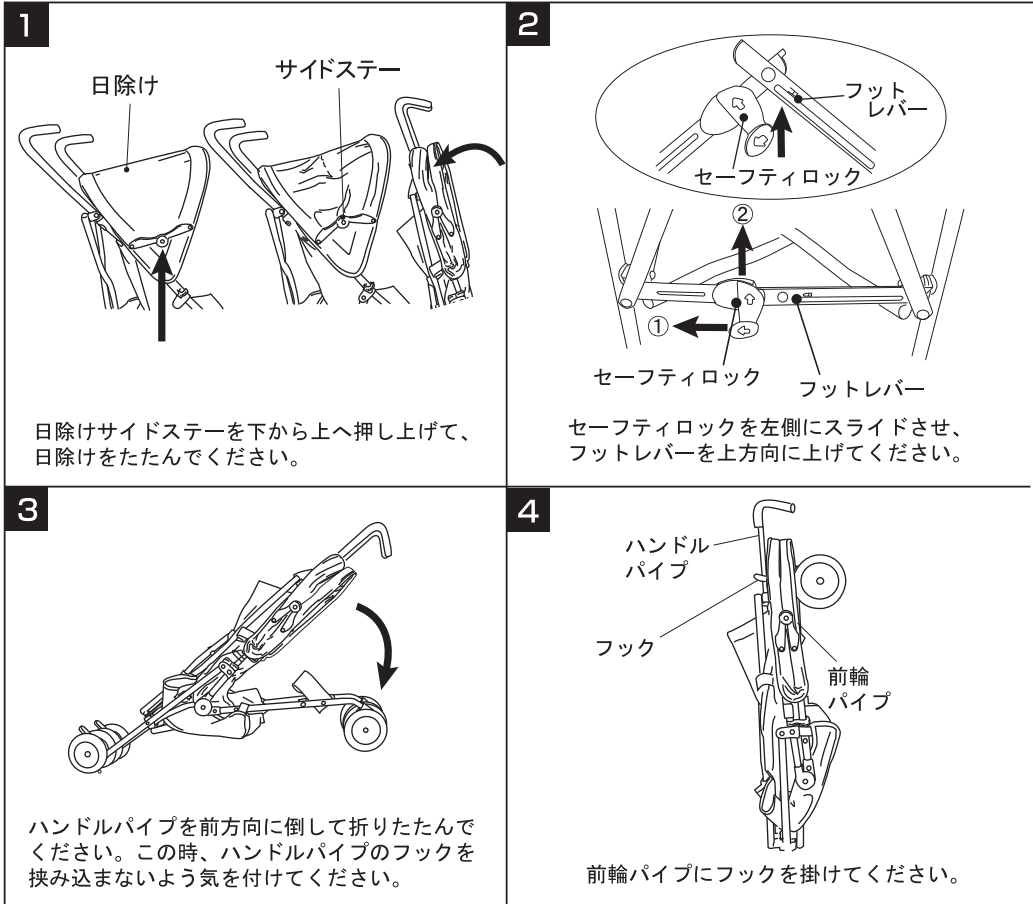
後輪に付いているセーフティロックを”カチン”と音がするまで足で踏み下ろしてください。
※セーフティロックがステアに対して真下を向いていることを目視で確認してください。



4.日除けを開けて、サイドステアを上から押えて下さい。

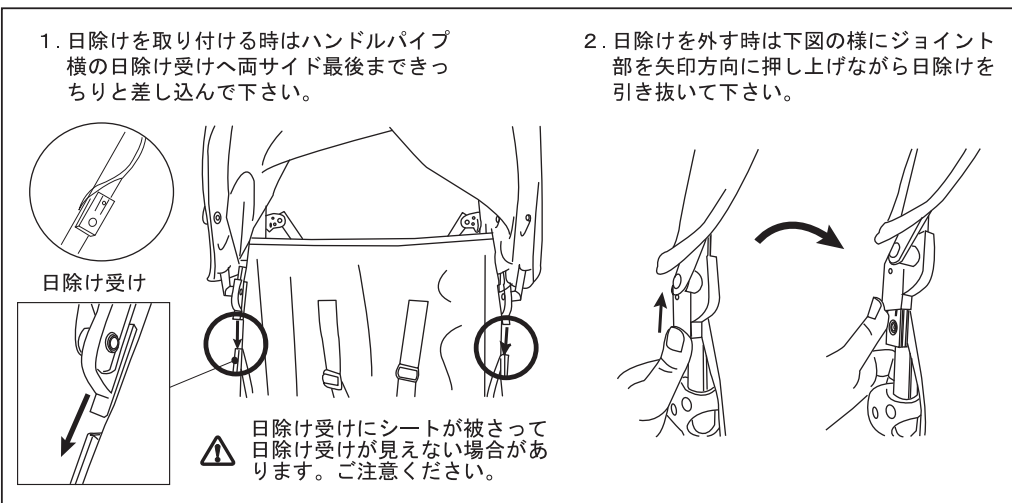
⚠ ベビーバギーを開くとき、お子様が傍にいて、車体に触れていると指等を挟んでケガをする危険があります。十分にご注意下さい。

4. 折りたたみ方



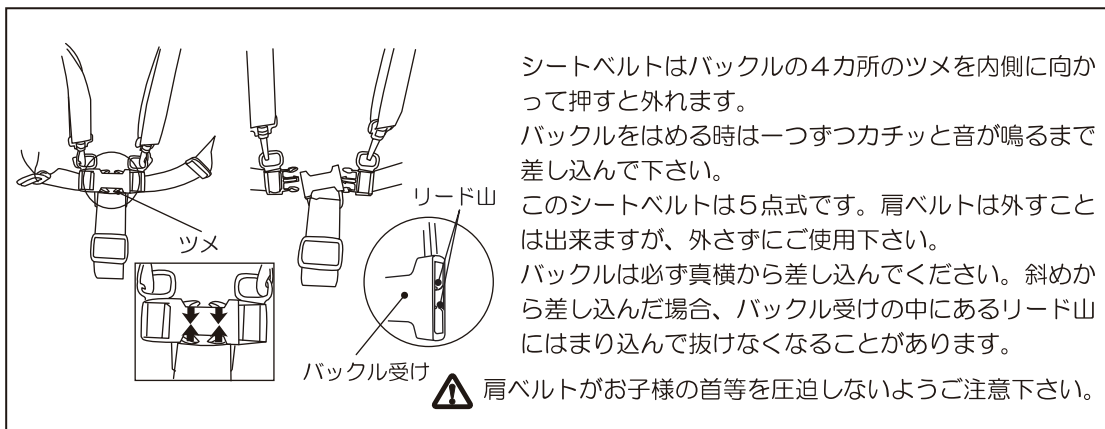
! ベビーバギーを折りたたむとき、お子様が傍にいて、車体に触れていると指等を挟んでケガをする危険があります。十分にご注意ください。

5. 日除けの取り付け取り外し

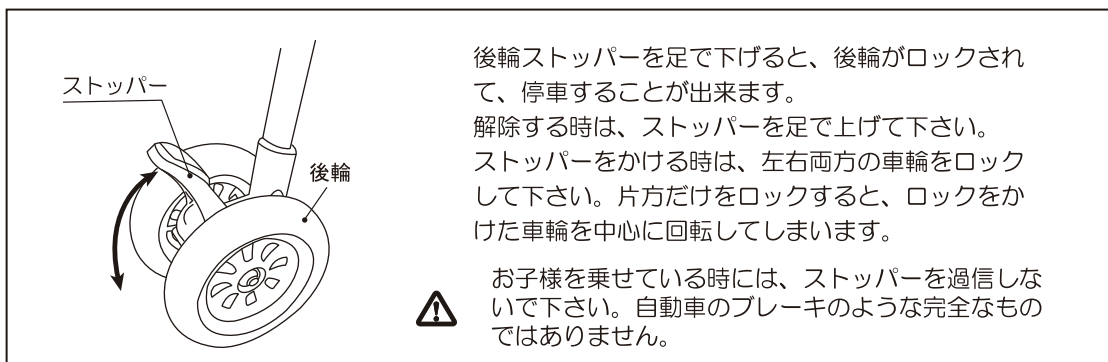


6. シートベルトの使用方法

⚠ バックルをはめ込むときに、指等を挟まないようご注意ください。



7. ストッパーの使用方法



8. 製造物責任保険について

弊社では、製品の品質については絶対の自信を持っておりますが、消費者の皆様が、注意事項を守っていただき、正常に使用されておられたときに、万一製品の欠陥により事故が発生し、皆様の身体に損害をおかけした場合、その損害を補償するため、保険会社と提携をして「製造物責任保険」の契約をしています。万一事故が発生した場合は、直ちに弊社にご連絡下さい。

連絡先：(株) ジェー・ティー・シー お客様相談室 TEL (072) 276-6306
受付時間：9:00~12:00/13:00~17:00